

# はだか麦の栽培～南予ではだか麦を育てる～

赤松叶唯 善家慎一 濱名尚 薬師寺悠太 山本亜里沙 指導者 林 広樹

## 1 研究の背景

愛媛のはだか麦は生産量日本一！  
しかし、南予ではほとんど栽培されていない。  
だが、第3の主食となるポテンシヤルを  
秘めている。

## 2 仮説（先行研究より）

- ①南予は湿度が多く育てにくい
- ②カビや病気が発生しやすい

## 3 実験方法

プラスチックポットに  
バーミキュライトを入れる

はだか麦の種を1つのポットに一つ植える

メネデール与える 水を与える

はだか麦の成長を観察する

- ・照明に当てる
- ・平日に毎日水やり

## 4 結果

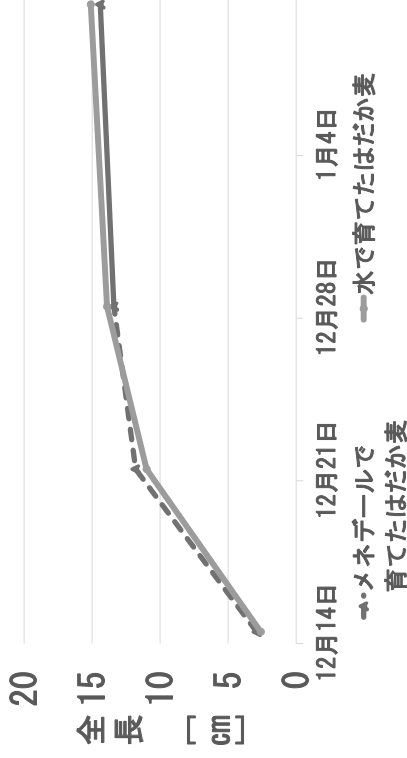


図1 メネデール添加による成長の違い

表1 メネデール添加による成長の違い (cm)

	12月14日	12月21日	12月28日	1月10日
メネデールで育てただか麦	2.9	11.8	13.4	14.4
水で育てただか麦	2.6	11	13.9	15.1

メネデールによって有意差はなかった。  
→成長促進効果はなし

10cmをこえたものは倒れたものが多かった

メネデール  
効果現れず

## 5 今後の予定

- ・大きいプランターに移し替え
- ・リン・窒素・カリウムの肥料を入れる
- ・湿度などの条件を変えて育てる

より生育に適した  
条件を見つける！

☆6月頃 収穫予定

図2 実験の様子

